

令和7年5月16日  
都市局国際・デジタル政策課

## 「OECD 地域開発政策委員会閣僚級会合」に議長・副議長として参加します！

～全体会合の副議長・分科会（デジタル）の議長として各国の議論をリードします～

天河国土交通審議官は、ポーランド・ワルシャワで開催される「OECD 地域開発政策委員会 (RDPC) 第5回閣僚級会合」に出席します。

本会合では天河国土交通審議官が副議長として地域の競争力強化、国・地方の協力体制等について議論を行うほか、分科会（デジタル）では議長として、デジタル3D都市モデルをはじめとした我が国の技術活用を含めた議論を実施します。

1. 開催場所：ポーランド・ワルシャワ（会場：ヒルトンワルシャワシティ）
2. 開催日程：
  - 5月19日（月）RDPC 第5回閣僚級会合 開会式
  - 5月20日（火）全体会合（日本が副議長）、分科会（デジタル：日本が議長）等※会合に合わせ、各国代表団との会談等も実施予定です。  
※日程については、変更になる可能性があります。
3. 日本（国交省）の主な参加者：
  - 天河 宏文 国土交通審議官
  - 三浦 逸広 大臣官房審議官（都市・住宅担当）

（参考）

- ・OECD・RDPC：都市問題、地域開発政策等について調査、研究を行い、各国政府に対し政策提言等を行っています。閣僚級会合は約5年に1度開催され、前回は2019年3月、ギリシャ・アテネで開催。
- ・閣僚級会合の公式ウェブサイト：[Strengthening Regional Policy for Resilient Places - OECD Ministerial Meeting](#)を参照。

### <問い合わせ先>

都市局国際・デジタル政策課 井熊、福田、牧村

電話 代表：03-5253-8111（内線 32-215、32-214）、直通：03-5253-8955

## RDPC 閣僚級会合概要

## 経済協力開発機構（OECD）

OECD  
の  
経緯

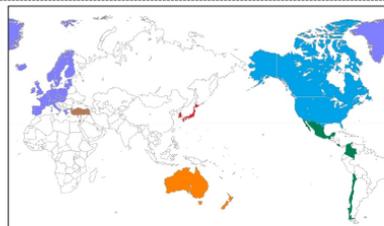
- ◆ 1961年設立、「マーシャル・プラン」に基づき、1948年にOECE（欧州経済協力機構）が発足。1961年に、OECDへ発展的改組を遂げた。本部はフランス・パリ
- 日本は1964年に、原加盟国以外で初めて、また、非欧米諸国として初めて加盟。

目的と  
主な活動

- ①加盟国の経済成長、②開発途上国に対する政策、③自由かつ多角的な貿易の拡大

## OECD加盟国

原加盟20か国から現在38か国まで拡大  
※アジアから2か国加盟：日本（1964）、韓国（1996）

地域開発政策委員会（RDPC:  
Regional Development Policy  
Committee）

- ◆ OECD内に設置され、都市問題、地域開発政策等について調査、研究を行い、各国政府に対して政策提言等を実施

## RDPC閣僚級会合

- ◆ 2003年の第1回会合以降約5年に1度開催されており、これまでに4回開催されている。
- ◆ 第5回会合は、2025年5月にポーランド・ワルシャワで開催予定であり、**全体会合の副議長・分科会（デジタル）の議長を務める予定**（議長は2013年以来2回目）。
- ◆ 第5回会合の内容は以下の通り。会合の閉会時には、議論を踏まえた成果文書を発表予定。
  - ・**全体会合（1）：地域開発政策を活用した競争力強化**
  - ・分科会：地域・都市・農村におけるグローバルな変革へのレジリエンス構築（※3会合を同時並行）
    - ①**デジタル移行の機会を活用した競争力強化（議長：日本）**
    - ②気候変動対策の加速によるレジリエンスと競争力の向上（議長：ポーランド）
    - ③長期的なレジリエンスのための人口動態の変化への対応（議長：ノルウェー）
  - ・**全体会合（2）：地域開発への投資を支援するための国・地方の協力体制の改善**